

2020年度 認定組織適合性指導者および
認定 HLA 検査技術者認定証更新申請要領

日本組織適合性学会
理事長 徳永 勝士
組織適合性技術者認定制度委員会
委員長 中島 文明

2015年度（平成27年度）に認定を受けられた方は、来年度（2020年度）に更新を迎えられます。下記の更新基準を満たしているか否かをご確認いただき、必要書類を提出して更新手続きを行ってください。

なお、やむを得ない事情により更新資格基準を満たさなかった場合には、更新延長を申請出来ません。詳しくは認定制度規則の附則（平成19年9月11日及び平成20年9月21日追加）をご覧ください。

1 申請資格：（認定 HLA 検査技術者）

- (1) 「認定 HLA 検査技術者及び認定組織適合性指導者認定制度規則」の別表に示した「認定組織適合性制度の資格申請に係る研究・検査実績等の単位換算表」に従い、認定資格取得後5年間で、総単位数30単位以上を取得していること。但し、当学会の大会への参加が5単位以上含まれていなければならない。
- (2) 更新申請年度の過去2年間に技術者履修課程に定められた講習を1回以上受講していること。
- (3) 更新申請年度の過去5年間に学会が主催する QC ワークショップ集会への参加があること。
- (4) 上記の単位取得対象期間は、2015年1月1日～2019年12月31日とする。

（認定組織適合性指導者）

- (1) 「認定 HLA 検査技術者及び認定組織適合性指導者認定制度規則」の別表に示した「認定組織適合性制度の資格申請に係る研究・検査実績等の単位換算表」に従い、認定資格取得後5年間で、総単位数70単位以上を取得していること。但し、日本組織適合性学会誌における原著論文、総説、または学会の大会における発表が15単位以上含まれていなければならない。また、原則として、当学会の大会への参加が15単位以上含まれていなければならない。
- (2) 更新申請年度の過去2年間に指導者履修課程に定められた講習会を1回以上受講していること。
- (3) 更新申請年度の過去5年間に学会が主催する QC ワークショップ集会への参加歴があること。

資格審査基準の詳細については、本号別項に記載された規則または学会ホームページ <http://jshi.umin.ac.jp/certification/> をご覧ください。

(4) 上記の単位取得対象期間は、2015年1月1日～2019年12月31日とする。

2 申請書提出期限： 2020年4月17日（金）までに到着するように、簡易書留で下記へ送付してください。（注：認定証の交付を郵送で希望される場合は、申請書提出に郵送用の封筒を同封してください。（6「認定証交付」参照）

3 申請書送付先： 〒162-8655 東京都新宿区戸山1-21-1
国立国際医療研究センター ゲノム医科学プロジェクト（戸山）内
日本組織適合性学会 認定制度委員会事務局
電話: 03-6205-6572, ファックス: 03-6205-6574

4 提出書類： (1) 認定 HLA 検査技術者の場合
認定 HLA 検査技術者認定更新申請書（様式第 4）および様式第 2 の 1 から 2 の 6
(2) 認定組織適合性指導者の場合
認定組織適合性指導者更新申請書（様式第 5）および様式第 2 の 1 から 2 の 6
(3) 申請料振り込み用紙の写し
必要な申請書類のファイルは、学会ホームページ <http://jshi.umin.ac.jp/certification/> からダウンロードしてください。
なお、別記様式第 2 の 5 の貼付用台紙には学会参加および講習会修了などの証明書（原則として、原本）を貼り付けてください。資格審査基準証明書（別記様式 2 の 1）の所属長署名・捺印はなくてもかまいません。資格審査結果については、6 月下旬までにメールで通知する予定です。

5 申請料： 認定 HLA 検査技術者 15,000 円
認定組織適合性指導者 30,000 円
振込先：01720-6-72462
口座名義：日本組織適合性学会認定制度委員会事務局
郵便振替用紙の通信覧に「認定 HLA 検査技術者登録更新料」または「認定組織適合性指導者登録更新料」と記入し、その下に「申請者名」を必ず書き込んでください。

6 認定証交付： (1) 大会での受取を希望する場合：第 29 回学会大会の総会終了後に大

会事務局で交付する予定にしております。

(2) 郵送を希望する場合：郵送での認定証交付を希望される場合は、送付先、氏名を記載した A4 用紙が入る封筒に切手を貼付し申請書の提出時に同封してください。